

【一般の部・壮年の部】

- ・会場 稲城中央公園総合グラウンド、南多摩サッカー場、長峰ヴェルディーフィールド
- ・参加資格（年齢）
 - 一般の部：満15才以上の男子によって構成されるチーム（但し、中学生は除く）
 - 壮年の部：満40歳以上によって構成されるチーム
- ・選手登録
選手登録用紙に所定の事項を全て記入し、代表者会議までに提出する。
なお、登録用紙に所定事項の記入漏れがある選手は、全て記入されるまで大会に出場できない。
 - ※追加登録 → 大会開会式の当日まで可能。
以後大会中の追加登録は認めない。
 - ※選手登録数 → 一般の部 40名まで、壮年の部 制限無し
- ・参加資格の喪失
 - ①選手登録用紙を提出しないチームは、大会に参加できない。
 - ②無断棄権したチームは、次の試合より本大会に出場できない。
(棄権の事前連絡は、2日前の金曜日午後9時までに行う。
連絡先は、対戦チームと一般の部部長、壮年の部部長および当該試合の運営委員、審判に連絡すること。)
 - ③大会期間中に退場処分および警告を2度受けた選手は、次の試合に出場できない。
 - ④無断で審判の割り当てを怠ったチームは、次の試合より本大会に出場できない。
 - ⑤無断で運営委員の割り当てを怠ったチームは、次の試合より本大会に出場できない。
 - ⑥未登録選手を起用した場合、次の試合より本大会に出場できない。尚、試合の途中で発覚した場合は、その時点で没収試合とする。

※開会式には、1名以上の選手を参加させること。（ユニホーム着用のこと。）
※著しく不正・不当な行為（暴言・暴力、その他これに類似するもの）があった時は、連盟で処分する場合がある。
(問題が発生した場合は、大会役員で協議のうえ処分を決定する。尚、理事長が、必要と認めた場合は、会長に確認した後に処分を決定する。)

※退場処分および警告並びに上記の処分は、次大会まで適用される。
- ・罰則規定（大会を円滑かつ適正に運営する為、次のとおり罰則を定める。）
下記項目を個々に1ペナルティーとし、ペナルティーの累積が5を越えた場合は、その時点より大会に出場できない。処分期間は参加資格の喪失と同等とする。
 - ①試合の準備・後片づけを行わない場合。（チームが協力して）
 - ②審判用具等未着用の場合。（ユニホーム・時計・フラッグ・コイン・笛等）
 - ③メンバー表提出が規定時間内に未提出の場合。
 - ④不戦敗の場合。
 - ⑤ユニホームを2着準備していない場合。（両チームで事前調整の場合は除く）
 - ⑥ゴミの後片づけをしなかった場合。
 - ⑦試合を棄権した場合は、試合当日の相手チームの審判並びに運営を棄権したチームが行うものとする。

・競技規則

日本サッカー協会競技規則による。但し、下記事項は例外とする。

①試合成立人数 7名 (試合中7名未満になった時は不戦敗とする。)

②選手の交代

一般の部：随時3名 ハームタイム時5名 計8名

壮年の部：メンバー表登録内で自由。交代後の再出場も可能。

交代回数 随時4回+ハームタイム時 計5回

③競技時間 60分

・競技方法

リーグ制または、トーナメント方式にて行う。

参加チーム数、日程により、決定するものとする。

①リーグ戦順位の決定方法は、次の通りとする。

I. 勝ち点 (勝3点・分1点・不戦敗-1点・負0点)

II. 得失点 (不戦勝は、5-0・不戦敗は、0-5)

III. 総得点

IV. 当該チームの勝敗

②トーナメント方式で試合が決しない場合は、PK方式とする。

但し、一般の部の決勝戦の場合、20分の延長戦を行い、なおも決しない時はPK方式とする。(壮年の部は決勝戦もPK方式とする。)

・メンバー表の提出・選手の交代

一般の部：

①メンバー表は所定の様式に記入し、試合開始(日程表の時間)30分前までに担当の運営委員に提出する。

②交代選手は、8名まで登録できる。

③交代選手は、所定の様式にフルネームで記入し、監督が署名後担当運営委員に提出後、主審に許可を得てから試合に参加できる。

壮年の部：

①メンバー表は所定の様式に記入し、試合開始(日程表の時間)30分前までに担当の運営委員に提出する。

②交代選手は、運営委員の確認後、主審に許可を得てから試合に参加できる。

・審判

①主審・副審は、各チームに割り当てる。

②主審は試合終了後、審判報告書を担当役員に提出する。

③審判ユニホーム・審判用具等(時計・フラッグ・コイン・笛等)は、各チームで、用意をする。(審判ユニホームは3名分用意する。)

④担当の試合の30分前に審判の用意をして本部に集合する。

・試合球 両チームの持ち寄りで主審が試合球を決める。

・運営委員

①運営委員は、割り当てられた日の会場で大会本部席を設営する。

②運営委員は、下記のことを行う。

ア、メンバー表の確認

イ、交代選手の確認(スネアテ・ポイント等のチェックを含む。)

ウ、本部席・ベンチ周辺のゴミの持ち帰り等を注意する。

エ、試合中のボール拾いの指示。

オ、担当の試合の30分前に集合し、ネット・ライン・フラッグ等を確認し、ライン等は、見えなくなる前にラインを引き直す。

③運営委員は、主審もしくは副審に事故等ある時は、これを代行する。

※本部席は、大会役員、運営委員以外座らない。

・会場の設営（準備）・整理（片付け）

①会場の準備は、各会場第1試合の両チームが協力して行う。

・ライン引き、フラッグ立て、ゴール設置およびネット張り等を必要に応じて実施。

・準備は、第1試合開始20分前までには終了すること。（厳守で）

②会場の片付けは、各会場最終試合の両チームで行う。

・総合グラウンド、長峰V Fで、試合が終了して片づけが終わったら
管理人に報告する。

・雨天連絡先

一般の部部長および壮年の部部長

中止の決定は、南多摩スポーツ広場 当日の午前7時00分

総合グラウンド 当日の午前8時30分

長峰V F 基本的なし（当日の午前8時00分）

・その他

1)一般の部は、スポーツ大会と市民大会の優勝チームでチャンピオンシップを行う。

その勝者を三多摩クラブサッカー選手権大会に稲城市代表として派遣する。

2)会場では、大会役員または運営委員の指示に従うこと。

3)本部席には、大会役員、運営委員以外は座らせないこと。

4)グラウンドおよび駐車場のゴミ・吸い殻等はチームの責任で処理すること。

守らない場合にはグラウンド等が使用出来なくなります。

5)競技中の事故について、連盟では責任を負いかねますのでご承知おき下さい。

連盟では保険に加入しませんので、保険については各団体で対応して下さい。

6)その他問題が発生した場合は、大会役員の話し合い後、会長の承認で決定する。

7)駐車場での事故（車及びバイク等の破損）等について、連盟では責任を負いかねますので
ご承知おき下さい。試合中のボールによる破損も同様です。

8)会場内での飲酒行為は行わないこと。

ゴミは、必ず持ち帰って下さい。